

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
ワークショップ3B											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選7	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	井上篤史			実務経験	有	職種	漫画家				
授業概要											
この授業では、スキルアップのための技法研究や作品制作を行い、学習成果をまとめます。これにより、より高度な作品を制作するためのスキルを身につけることができます。											
到達目標											
この授業の到達目標は、作品制作力を向上させ、より高度な作品を制作できるようになることです。具体的には、新しい技法を学び、それを使ってよりクリエイティブな作品を制作することができます。											
授業方法											
この授業は、PC教室にて実習授業を行います。授業では、先生からの指導に従い、自分のペースで学習を進めることができます。											
成績評価方法											
講義の出席、各課題の作品提出、作品の出来によって加点および授業態度で評価。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。授業内での作業が基本です。 ☐ 当授業の課題は最低数であり、より高度な技術や真剣に就職を考える生徒には個別で課題を展開します。状況により授業内容が変更になる場合があります。											
教科書教材											
CLIP STUDIO、Adobe Photoshop等											
回数	授業計画										
第1回	デジタルツールを用いた作品制作①デジタルツールを使った背景描写の方法やコマ割りの応用的な技法を学びます。										
第2回	デジタルツールを用いた作品制作②デジタルツールを使ったキャラクター描写の方法や、表情描写の応用的な技法を学びます。										
第3回	デジタルツールを用いた作品制作③デジタルツールを使ったカラー表現の基礎的な技法を学んだ後、応用技法を学びます。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
ワークショップ 3B	
第4回	デジタルツールを用いた作品制作④漫画やアニメーションでよく使われるエフェクト表現や、背景やキャラクターに効果を与えるためのエフェクト表現について学びます。
第5回	デジタルツールを用いた作品制作⑤キャラクターと背景が一体となってストーリーをより魅力的に表現するための具体的な技法を身につけます。
第6回	デジタルツールを用いた作品制作⑥カメラワークがストーリーに与える影響や、効果的な構図の作り方を学びます。
第7回	デジタルツールを用いた作品制作⑦エフェクト表現がストーリーに与える効果や、どのようなエフェクト表現を使うことでストーリーにメリハリをつけるかを学びます。
第8回	デジタルツールを用いた作品制作⑧キャラクターの動きやアクション表現がストーリーに与える効果や、どのように描くことで表現力を高めるかを学びます。
第9回	デジタルツールを用いた作品制作⑨タイポグラフィの使い方がストーリーに与える効果や、どのように配置することで視覚的な効果を高めるかを学びます。
第10回	デジタルツールを用いた作品制作⑩セリフがストーリーに与える効果や、どのように配置することで読みやすくするかを学びます。
第11回	デジタルツールを用いた作品制作⑪演出について応用的な技術を学びます。
第12回	デジタルツールを用いた作品制作⑫カット割りやページレイアウトがストーリーに与える効果や、どのように設計することで効果的に表現するかを学びます。
第13回	デジタルツールを用いた作品制作⑬キャラクターや背景の配置や構図がストーリーに与える効果や、効果的な表現方法についてを学びます。
第14回	デジタルツールを用いた作品制作⑭デジタルツールを使って、最終的な修正や仕上げの作業について学びます。
第15回	デジタルツールを用いた作品制作⑮まとめ、講評。